

2021年4月7日  
株式会社 JR 西日本コミュニケーションズ

## 交通広告を通じて新型コロナウイルスと闘う人々を応援するプロジェクト「QRでエール」 売上の一部を「NCGM 新型コロナウイルス感染症対策特別基金」に寄付

株式会社 JR 西日本コミュニケーションズ（本社：大阪市北区 社長：野中 雅志 以下「JR 西日本コミュニケーションズ」という。）は、2020年9月7日に開始した交通広告を通じて新型コロナウイルス感染症と闘う方々を支援するプロジェクト「QRでエール」により得た売上の一部を、国立国際医療研究センター「NCGM 新型コロナウイルス感染症対策特別基金」に寄付いたしました。

The logo features the text "QRでエール" in a stylized, blue, blocky font. The characters are arranged with "QR" on the left, "で" in the middle, and "エール" on the right. The text is flanked by horizontal lines that resemble QR code patterns.

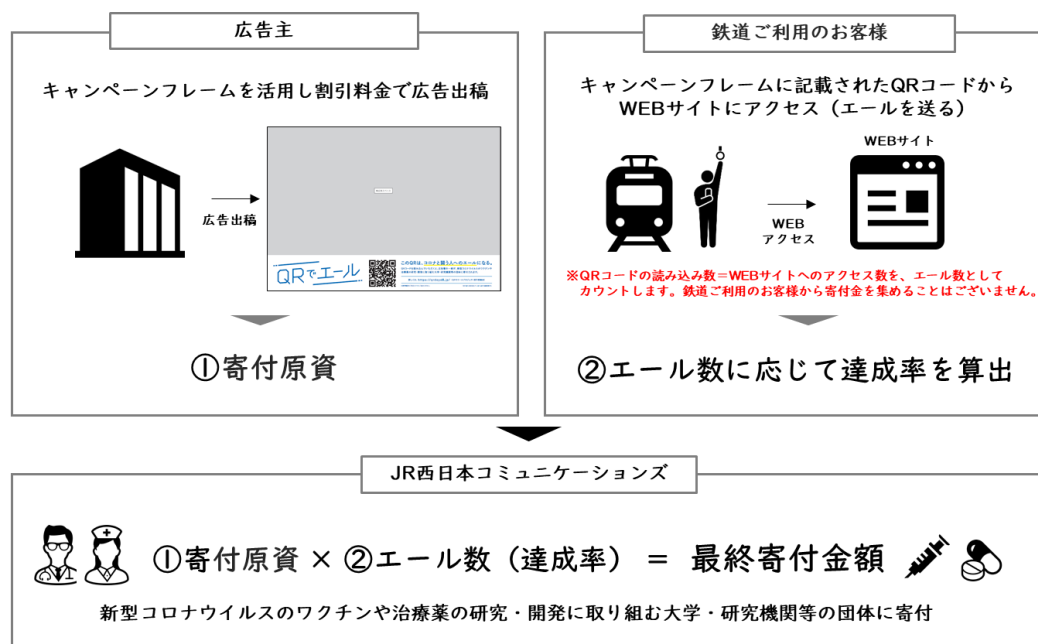
このQRは、コロナと闘う人へのエールになる。

本プロジェクトは、協賛頂いた企業様に、キャンペーン web サイトのQRコードを掲載した専用フォーマット（キャンペーンフレーム）を用いて広告をご出稿頂き、鉄道をご利用の皆様がQRコードからキャンペーン web サイトにアクセスしていただく事でカウントされる「エール数」に応じて決定した金額を、新型コロナウイルス感染症のワクチンや治療薬の研究・開発に取り組む大学・研究機関等の団体に寄付するものです。

※ 「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

## ■ 「QR でメール」プロジェクトについて

1. キャンペーン期間 : 2020年9月7日(月)～2021年3月28日(日)
2. 企画概要



3. WEBサイトURL : <https://qrdeyell.jp/>

## ■ 寄付について

1. 寄付確定金額 : 531,777 円
2. 寄付納付先 : 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター  
「NCGM 新型コロナウイルス感染症対策特別基金」

## ■ 国立研究開発法人 国立国際医療研究センターについて

国立研究開発法人 国立国際医療研究センターは、センター病院・国府台病院という2つの診療拠点に加え、研究所・臨床研究センター・国際医療協力局および国立看護大学校を擁し、高度総合医療を提供するとともに、特に感染症・免疫疾患ならびに糖尿病・代謝性疾患に関する研究・診療を推進し、これらの疾患や医療の分野における国際協力に関する調査研究および人材育成など、総合的に展開しています。

<https://www.ncgm.go.jp/index.html>

## ■ NCGM 新型コロナウイルス感染症対策特別基金について

「NCGM 新型コロナウイルス感染症対策特別基金」は、国立国際医療研究センターが創設し管理運営している基金です。

基金の用途は、「医療体制の整備」「研究（治療薬開発等）」「業務環境改善」「国際協力・貢献」「広報その他」と幅広く、同センターにおける新型コロナウイルス感染症対策の推進のために活用されます。

[https://www.ncgm.go.jp/070/covid19\\_foundation.html](https://www.ncgm.go.jp/070/covid19_foundation.html)